

保護者向け 放課後等デイサービス自己評価表・令和5年度

		はい	どちらとも いえない	いいえ	未記入	ご意見	改善点
環境・体制整備	① 子どもの活動等のスペースが十分に確保されているか	19	1				・活動内容によって必要じゃないものを片付け、安全にスペースを確保している。 ・パーティションのある所を簡易的に着替え場所としている。
	② 職員の配置数や専門性は適切であるか	17	3				・児童発達管理責任者1名 ・作業療法士1名 ・保育士又は児童指導員6名 (児童2名に対し、職員1名で配置)
	③ 事業所の設備等は、スロープや手すりの設置などバリアフリー化の配慮が適切になされているか	17	2	1			・3階までは階段ですが、手すりがあり滑り止め等で工夫しています。
適切な支援の提供	④ 子どもと保護者のニーズや課題が客観的に分析された上で、放課後等デイサービス計画が作成されているか	19	1				・見学、体験、アセスメントを行い子供と保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で個別支援計画作成しています。
	⑤ 活動プログラムが固定化しないよう工夫されているか	18	2				・療育的効果、楽しさ、危険性を考慮して工夫しています。
	⑥ 放課後児童クラブや児童館との交流や、障害のない子どもと活動する機会があるか	5	12	2	1	・なくてよい	・要望の多さに必要に応じて検討します。
保護者への説明等	⑦ 支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明がなされたか	20					
	⑧ 日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解ができているか	19	1				・電話やLINE、送迎時や連絡帳を使い日々の様子や出来事を伝え合い共通理解が進むように努めています。
	⑨ 保護者に対して面談や、育児に関する助言等の支援が行われているか	18	2				
	⑩ 父母の会の活動の支援や、保護者会等の開催等により保護者同士の連携が支援されているか	2	9	8	1	・なくてよい ・学校で交流がある	・要望の多さにて検討します。
	⑪ 子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知・説明し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか	18	2				・必要に応じて迅速かつ適切に対応するように努めています。
	⑫ 子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮がなされているか	19	1				・記録を残し口頭、直接情報伝達のための配慮をしています。
	⑬ 定期的に会報やホームページ等で、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報や業務に関する自己評価の結果を子どもや保護者に対して発信しているか	16	4			・活動内容の写真での報告もあり様子が分かり易くてよい	・写真やメールでお伝えしている ・ホームページに掲載していることを保護者に周知していく。
⑭ 個人情報に十分注意しているか	19	1				・内容に応じてイニシャルを用いる。	
非常時等の対応	⑮ 緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、保護者に周知・説明されているか	18	2				・マニュアル策定はしてあるが、全てのマニュアルの周知・説明ができていない為書面等で周知・説明をしていく。
	⑯ 非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出、その他必要な訓練が行われているか	19	1				・職員のみで事前に行い、児童を含めての訓練を年に2回行っています。
満足度	⑰ 子どもは通所を楽しみにしているか	18	2				・イベントや運動プログラムに楽しんで取り組めるよう工夫しています。 ・疲れや体調を確認し、個々に合わせた支援を行っています。
	⑱ 事業所の支援に満足しているか	19	1				・運動プログラムと教室のスケジュールが習慣化して、生活の困りごとを自己解決できるよう支援してまいります。

i 放課後等デイサービスを利用する個々の子どもについて、その有する能力、置かれている環境や日常生活全般の状況に関するアセスメントを通じて、総合的な支援目標及び達成時期、生活全般の質を向上させるための課題、支援の具体的内容、支援を提供する上での留意事項などを記載する計画のこと。放課後等デイ サービス事業所の児童発達支援管理責任者が作成する。

ii 事業所の日々の支援の中で、一定の目的を持って行われる個々の活動のこと。子どもの障害特性や課題、平日/休日/長期休暇の別等に応じて柔軟に組み合わせて実施されることが想定されている。